



小中学校の児童生徒と保護者のみなさまへ

本市におけるGIGAスクール構想の取組みをお知らせする、「茨木っ子 GIGA スクール通信（第3号）」です。第3号では、教職員向けの研修と、児童生徒用のタブレットについてお知らせします。



教職員向けの研修を充実していきます

小中学校の教職員も1人1台タブレットを活用するのは初めてとなります。そこで、教職員がハードやソフトについて理解し、安心して1人1台タブレットを活用した授業を行ったり、校務等で活用したりすることができるよう、様々な研修を行います。



今年度中に（3月まで）

① GIGA スクール構想全体についての説明研修

ネットワークシステムの全容及び、Windows・ミライシードの内容を説明する研修です。管理職と情報担当教員を対象に集合研修で行い、後日、研修を録画した映像を Web 配信し、全教職員が視聴できるようにします。（集合研修…12月 Web 配信…12月の予定）

② Windows (Microsoft 365 Education) ・授業支援ソフト (ミライシード) の操作研修

Windows・ミライシードの操作や活用方法を学ぶ研修です、管理職と情報担当教員を対象に集合研修で行い、後日、各校に対する訪問研修を行い、全教職員が操作方法や活用方法を学ぶことができますようにします。（集合研修…1月の予定 訪問研修…学校と相談し日程を決定）

③ 先進校の実践を学ぶ研修

すでに1人1台端末を導入し、授業等や校務で活用している学校の実践事例を学ぶ研修です。情報担当教員を対象に行い、学校で具体的に活用するイメージの共有と、各校の準備に役立てます。（1月の予定）。

④ 教職員向けリーフレットの配布

教職員向けリーフレットを作成し、全教職員に配布するとともに、リーフレットの内容解説を Web 配信し、全教職員が視聴できるようにします。（3月の予定）



新年度から（4月以降）

⑤ ICT 支援員の派遣等

タブレットを使った授業を支援するとともに、トラブル対応、スキルアップ講習など、教職員のニーズに応じた研修を行う「ICT 支援員」を小中学校に派遣します。あわせて、教育センターでも、教職員をサポートできるよう、様々な研修を実施していきます。



本市が導入するタブレット端末を紹介します

茨木市が導入するタブレットは富士通製の ARROWS Tab Q5010/EEG (GIGA スクールモデル) で、GIGA スクール構想の標準仕様に準拠したものであり、キーボードも搭載しています。今回は、端末の性能や特徴について紹介します。



① QRコードリーダーアプリを標準搭載

教科書などの QR コードの読み取りが簡単に行えるよう、専用のアプリケーションがインストールされています。起動はショートカットボタンで簡単に行えます。「サイト閲覧」ボタンがタブレットを持った状態のままタッチできる位置に配置されています。(右図参照)



② 新デザイン「School Design 360°」搭載

360°全方向を意識して追求したスクールタブレットの新デザイン。「安心」を進化させた“4 つ”のポイント。



1 滑りにくく。
背面から前面までカバー。



2 持ちやすく。
角の無いフォルム。



3 強く。
上下もカバーしたフレーム。



4 落としにくく。
側面、背面を覆うグリップ力の高いテクスチャー

③ ワンタッチで着脱可能なキーボード

日本語 JIS 配列準拠のハードウェアキーボードを標準装備。ボタンワンプッシュで着脱が可能で、磁石レスなため異物付着による故障を未然に防ぎます。本体装着時は自由な角度(最大 135 度)に倒して使用することが可能です。



④ 防滴・防塵・落下衝撃に強い頑丈設計

上下もカバーしたフレーム構造 (School Face360°) により衝撃を軽減し、破損や液晶画面の割れを防ぎます。(机の高さと同じ 76cm からの落下試験実施検証済)

次号 (第 4 号) は、1 月発行の予定です。今後も、市教委 GIGA スクール推進チームで検討したことを、順次、本通信でお知らせいたします。



茨木市教育委員会 G I G A スクール推進チームとは、市内小中学校の教職員と市・市教育委員会の関係各課が集まり、本市の GIGA スクール推進について協議する組織です。

(事務局) 茨木市教育委員会 教育センター
電話 072-626-4400